

科目名	資格対策講座 2							年度	2024	
英語科目名	Certification Exams 2							学期	後期	
学科・学年	I T スペシャリスト科	1 年次	必／選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	白幡知之			教員の実務経験		有	実務経験の職種		システムエンジニア	
【科目の目的】										
IT業界標準のベンダー認定資格を取得することを目的とする。										
【科目の概要】										
対象となるベンダー認定資格は以下のようなものを想定している。 ・Python3エンジニア認定基礎試験 ・LPIC (Linuc) ・AWS認定 ・G検定										
【到達目標】										
試験範囲を学習し、対象資格の合格を目標とする。										
【授業の注意点】										
本講義では、パソコンを忘れずに持参すること。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は単位として認定することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル3 優れている			レベル3 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	対象資格に合格した			対象資格に合格できなかったが試験範囲の学習（模擬試験で合格ラインに達するなど）はできた			対象資格に合格できず試験範囲の学習（模擬試験で合格ラインに達するなど）もできなかった			
【教科書】										
対象資格にあったものを選定する										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】										
課題、対象資格試験の結果、平常点										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		資格対策講座 2				年度	2024
英語表記		Certification Exams 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価	備考
1	ガイダンス	授業の進め方について		ガイダンス	対象資格や授業の進め方について理解している	3	
2	試験対策	試験に合格する		過去問や問題集の実施・解説	過去問や問題集を中心に解き、解説を聞いて得点を伸ばしていく	3	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他 自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった 備考 等							